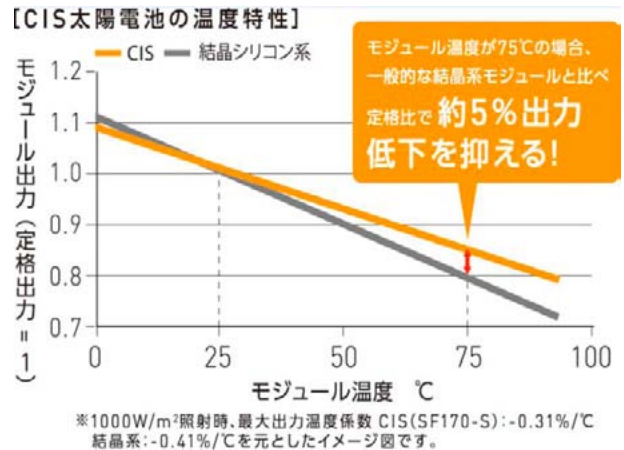


発電性能に優れた
ソーラーフロンティアのCIS太陽電池。
様々な環境下で実力を発揮します。

CIS太陽電池の「実発電量」が多い、3つの理由

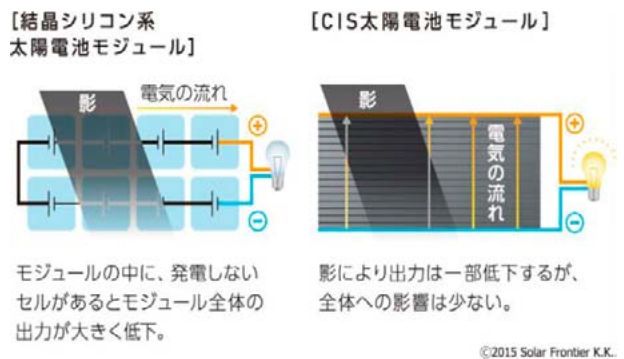
1. 高温時の出力ロスが少ない

真夏の晴天時、屋根の上の太陽電池モジュール温度は約60~80℃に達し、出力ロスが発生。CIS太陽電池は、結晶シリコン系に比べて温度係数が小さいため、高温時の出力ロスを小さく抑えられます。



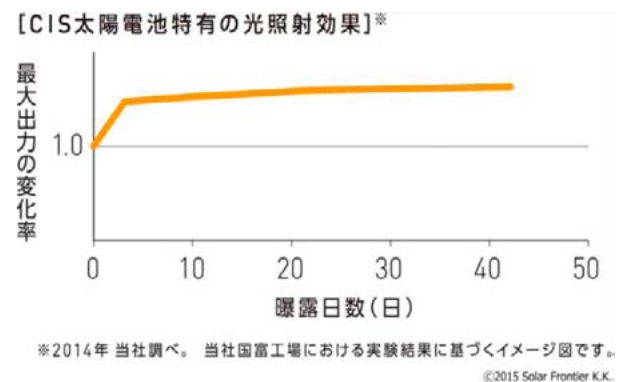
2. 部分的な影の影響が少ない

太陽電池モジュールの一部に影ができると、結晶シリコン系の場合、モジュール全体の発電能力が大きく低下。しかし、CIS太陽電池なら安定した発電能力を発揮できます。



3. 太陽光に当てると実際の出力がアップ

CIS太陽電池は、太陽光に当たると初期値に対して出力が上がるという性質が曝露試験の結果で得られています。



【CIS太陽電池】
CIS太陽電池は、主成分に銅、インジウム、セレンを使用。
3つの頭文字をとりCISと呼ばれています。

©2015 Solar Frontier K.K.